

履修コード/科目名称	143301 / 経営戦略論		
開講年度・期	2016年 通年	開講曜日・時限	金曜日 4時限
単位数	4		
付記	◎予		
主担当教員氏名(カナ)	中村 公一 (ナカムラ コウイチ)		
副担当教員氏名(カナ)			

授業概要	<p>経営戦略論は、現実の企業経営と密接に関連している実践的要素の強い科目である。受講生が企業に就職した時に、その企業が属する業界がどのように動いており、それに対応して企業が採っている戦略を理解することは、自分達の仕事の意義を考える上でも有効なことである。さらに、就職活動の時にも、希望する企業の動向を把握することは重要な選択要因の1つとなるだろう。</p>
------	---

到達目標(ねらい)	<p>本講義では、さまざまな企業の置かれている環境とそれに対する経営戦略を理解し、実践的な場面でも応用できる知識と考え方を提供することを目標に進めていく。そこで、新聞やビジネス誌などをもとに、実際の経営戦略をケースとしてできるだけ取り上げるようにする。</p> <p>そして、なぜこの企業はこの戦略を採るのか、その戦略によってどのような効果が期待されるのか、ということに関して、古典から最先端の理論を使って解釈することを焦点に講義を行う。</p>
-----------	---

授業スケジュール	第 1 回	経営戦略論を学ぶ
	第 2 回	経営戦略とは何か
	第 3 回	経営戦略論の研究方法
	第 4 回	経営戦略論の展開
	第 5 回	経営戦略の策定と実行
	第 6 回	現代企業の経営戦略
	第 7 回	事業領域と企業成長
	第 8 回	企業成長と多角化戦略
	第 9 回	企業間の競争
	第 10 回	競争優位の持続
	第 11 回	ビジネスモデルによる競争
	第 12 回	前期の補足 (1)
	第 13 回	前期の補足 (2)
	第 14 回	前期の補足 (3)
	第 15 回	前期のまとめ
	第 16 回	M&A戦略 (1) - 技術獲得型M&A -
	第 17 回	M&A戦略 (2) - 市場拡大型M&A -
	第 18 回	M&A戦略 (3) - 組織統合 -
	第 19 回	グループ企業のマネジメント
	第 20 回	グローバル企業のマネジメント
	第 21 回	企業集積と地域企業
	第 22 回	ナレッジマネジメント (1)
	第 23 回	ナレッジマネジメント (2)
	第 24 回	専門組織と経営戦略

	第 25 回	イノベーションの戦略
	第 26 回	ステークホルダーの戦略
	第 27 回	ライセンス戦略
	第 28 回	講義の補足（4）
	第 29 回	講義の補足（5）
	第 30 回	総まとめ
準備学習	経営戦略論は、実際の企業活動と密接に関連しているために、日頃から新聞や雑誌などで関連する記事にはできる限り目を通すことが望まれる。	
履修上の留意点等	注意点としては、講義に対する妨害行為（私語、携帯電話など）には厳しく対処する。1人（数名）の愚かな行為により、他の真面目な学生に迷惑をかけ、講義自体の雰囲気が悪くなるために、教場を友人との話す場として考えている者は出席しないこと。	
成績評価の方法	70 %	試験
	30 %	レポート
		小テスト
		平常点
		年度末の定期試験（70%）、リアクションペーパー（ひと月に1回程度・宿題として課す：30%）
教科書/テキスト	授業中にレジユメを配布して、それに基づいて講義を進める。1回の講義で1つの重要テーマに関する内容を学習する。基本図書や参考文献などは授業中にその都度指摘する。	
参考書 ▶ 図書館蔵書検索		
学生による授業アンケート結果等による授業内容・方法の改善について	毎年度、受講者数が多い状況ではあるが、授業は私語もなく静粛に行われている。アンケートのなかに、リアクションペーパーの優秀作を知りたいというものが複数あった。今年度は、優秀作を提示し、レポートの書き方などについても説明していきたい。	
関連リンク		